

山口県宅老所・グループホーム協会

## 第7回 理事会議事録

- 1 開催日時 平成29年3月22日(水) 午後2時～午後4時50分
  - 2 会場 山口県セミナーパーク セミナー室1
  - 3 理事総数 13名
  - 4 出席者数 9名 (岡屋会長・山本副会長・久保田理事・安藤理事・古城理事・山田理事・  
嶋田理事・坂本理事・長弘理事)
- 欠席理事数 4名(小川理事・安理事・河口理事・中西理事)
- 出席監事 1名(高津監事)
- 欠席監事 2名(村山監事、村上監事)
- 他 2名(事務局 松井 新事務局 伊東)
- 議長:坂本理事
- 議事録署名人:高津監事
- 議事録作成人:事務局

### 【会長挨拶】

新しい事務局が決まり、安定した事務局運営を目指し取り組んでいきたい。学習部については、部会ではなく、実行委員として取り組んでいきたいと思う。本理事会においては、一年の活動を振り返り、次年度に向け活動方針等を協議していきたいので慎重審議お願いいたします。

### 【議事】

議長に坂本理事、議事録署名人に高津監事が選出され議事に入る。

### 【議事】

議案第1号 報告事項

#### (1) 各部会

##### ①研修部会

別紙事業報告のとおり報告。

##### ②学習部会

別紙活動報告のとおり報告。

第2回学習会については、インフルエンザ等で欠席者が数名あった。反省点として、受付時の対応がうまくいかず非会員の方にご迷惑をかけてしまった。

##### ③広報部会

2回広報誌を発行した。HPの更新を随時行っている。

④調査研究部会

要望書の作成を行った。

⑤地域（ブロック）部会

【岩国・柳井ブロック】

9月に学習会を行った。2回目を行う予定であったが、諸事情により1回のみ開催となった。

【光・下松・周南ブロック】

別紙報告書のとおり報告があった。

明日、薬剤師を招いて第3回目の学習会を開催する予定である。

【防府・山口ブロック】

別紙活動報告書のとおり開催された旨報告があった。

各事業所に協力いただき、徐々に参加者が増えつつある。次年度につなげていきたい。

【宇部・山陽小野田ブロック】

別紙活動報告書のとおり報告があった。課題として小野田市、美祢市からの参加者が少ないので、参加者を増やす取り組みが必要である。

【下関・萩・長門ブロック】

別紙活動報告書のとおり報告があった。

(2) 収支について

決算に向け準備を進めている旨、事務局より報告があった。

(3) 全国 GH 連理事会について

3月12日に岡屋会長が参加。昨年の全国大会（水戸）の参加人数が少なかったため、次年度は東京で開催予定。経営実態調査を行ったうえで、政策提言をしていくので、調査には協力いただきたい。岡屋会長は研修部会に配属されているので、理事の要望などあれば聞く旨の発言がある。全国大会にはぜひ多くの理事、会員に参加頂きたい。

議案第2号 新事務局について

新事務局 山口市大内矢田北6丁目4番26号

有限会社花咲美 事務局担当：伊東由紀さん

電話番号：083-941-1288

臨時社員総会（本日開催）にて、主たる事務所の所在地を防府市から山口市へ変更する旨の定款変更が承認された。

事務局移転日は平成29年4月1日とする。

登記手続きについては司法書士法人やまぐち中央事務所（事務局）に依頼する。

以上承認される。

### 議案第3号 理事追加選任について

宇部市、山陽小野田市、美祢市の活動を活性化させるために、同地域から理事をお願いしたいが、現状なかなか難しいが、一名有望な方がいるので就任依頼をする。

防府・山口ブロックにおいては、防府には理事がすでに2名いるため、ブロックの活性化を図るうえでは山口市の事業所から理事を選任したい。

下関・萩・長門ブロックでは萩市に一名有望な方がいるので就任依頼をする。

追加の理事選任については継続して検討する。できれば、5月理事会に新理事の方に参加いただき、定時総会にて承認をもらいたい。

### 議案第4号 部会再編について

別紙のとおり会長より組織図案が示される。

研修部の仕事については研修部と事務局が連携して行うが、事務局においては、事務局でなければできない仕事、例えば、郵送作業、金銭管理（受講料入金管理、謝金支払）等に限定した作業を行っていきたい。研修部においては、部員を増やし、研修部の仕事量増やす。役割分担をより明確にしていきたい。

学習会については、新しいメンバーにて実行委員を構成して開催していけばよいと考えている。

その他質問はなく、組織図案とおり承認される。

### 議案第5号 講師謝金規程について

別紙講師謝金規定案2をベースとし、所得税を併記する。

医師、全国的に著名な講師等について、一覧表の金額に見合わないようであれば、別途理事会決議で謝金額を定められる規程とする。

上記を踏まえ、謝金規定を作成する。

以上、承認される。

### 議案第6号 来期事業について

(1) 別紙29年度活動計画に基づき会長から説明がある。

(2) 調査研究部

別紙のとおり説明がある。

(2) 研修部

来期認知症介護実践研修について別紙研修計画及び日程表に基づき説明がある。

実践者研修自施設実習の中間報告と確認を指導者にしてもらうが、その方法について4案あるが、どの案にて行うか協議をお願いしたい。

GH協会としては、案4の半日ほどの集合研修にて指導を行うという方法にて行いたい。理由としては、書面だけのやりとりではなく実際、集まり、体験を話し合い、指導すること

でより効果的な研修につながるため。

(3) 広報部会

年2回の広報誌発行、HPの随時更新を行っていきたい。

(4) 地域部会

従来通りであれば、定時総会後のアンケートを聞いてブロックごとの計画を立てている。それでは、計画立案が遅れ、学習会実施がやりにくいという意見もある。ブロックごとの地域性や特性も踏まえ計画を立てていく。

(5) 学習会

来期は部会ではなく、委員会を構成してGH協としての学習会を開催する。5月の理事会までに学習会のテーマ案を出してほしい。

以上、承認される。

議案第7号 定時社員総会について

(1) 開催日時、会場について

日時：平成29年6月22日（木）午後2時～5時

会場：山口県セミナーパーク

（参考）平成28年度定時社員総会 平成28年6月25日（土）午後2時～5時  
セミナーパーク研修室101

(2) 研修講師について

昨年の認知症実践研修（フォローアップ研修）で講師を務めていただいた通山和史弁護士に依頼をする。

(3) 総会資料について

早めに準備提出をする。

以上、承認される。

【その他】

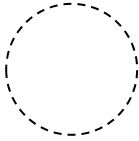
ブロック会費について 年度末でしめて、各ブロック残高（出納帳）を事務局に知らせる。

次回理事会予定：平成29年5月

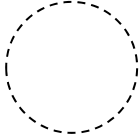
上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、会長、議長及び出席監事がこれに記名押印する。

平成29年 月 日

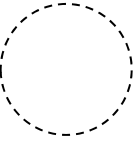
会 長



議 長



監 事



## 平成28年度 防府・山口ブロック活動報告

## 第1回

## 防府・山口ブロック主催

開催日時	H28年7月29日(金) 19時00分～21時30分まで
会場	長州屋 湯田店
研修名	親睦会
講師	
目的	会員相互の親睦を図る、28年度ブロック別学習会の内容報告
参加者	32名(うち会員 32名・非会員 0名)

## 第2回

## G・H 白松苑主催

開催日時	H28年10月28日(金) 13時30分～16時00分まで
会場	阿知須健康福祉センター
研修名	施設概要説明・地域交流について・施設見学(白松苑主催)
講師	G・H 白松苑の介護支援専門員
目的	演習を通して、他事業所と情報交換をし、明日からの地域交流活動に繋げる
参加者	34名(うち会員 33名・非会員 1名)

## 第3回

## G・H 楽さん家主催

開催日時	H28年12月10日(土) 19時00分～21時00分まで
会場	遊食酒屋 トレポーノ
研修名	忘年会
講師	
目的	会員相互の親睦を図る、ストレス解消、情報交換
参加者	24名(うち会員 24名・非会員 0名)

## 第4回

## G・H あかつき防府主催

開催日時	H29年2月24日(金) 14時00分～16時00分まで
会場	G・H あかつき防府 研修会議室
研修名	施設概要説明・認知症の方に対する生活リハビリテーション・施設見学
講師	あかつき防府の作業療法士・介護支援専門員
目的	認知症に関する幅広い知識向上の為、情報交換
参加者	43名(うち会員 43名・非会員 0名)

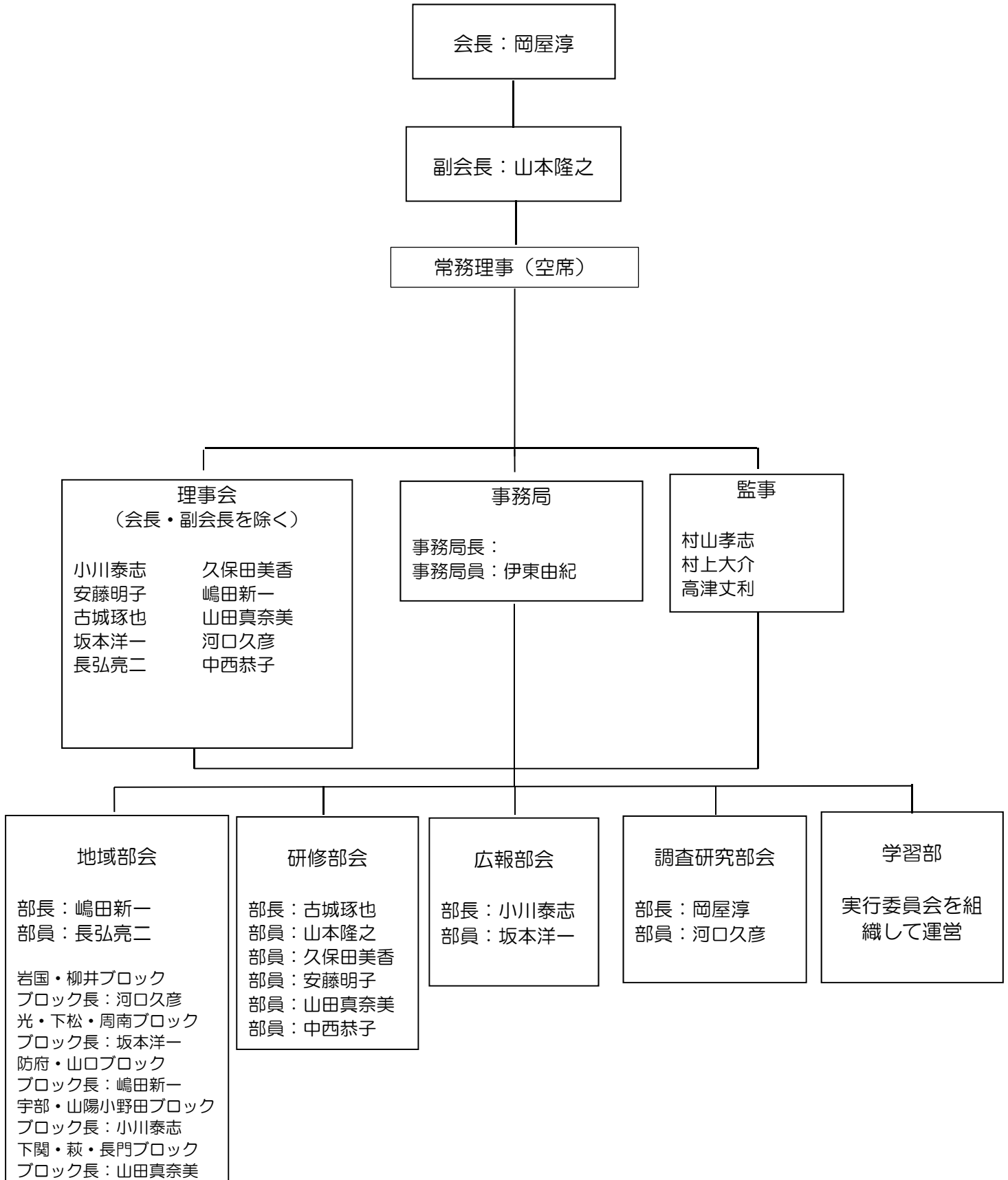
以上

防府・山口ブロック 現金出納帳 (28年度)

No	日付	科目	適用	入金	出金	残高
			繰越金	58,250		58,250
1	H28.7.29		親睦会費補助金として		29,000	29,250
2	H28.10.1		GH協会より入金	50,000		79,250
3	H28.10.28		学習会補助金として(白松苑)		5,000	74,250
4	H28.12.10		忘年会費補助金として		30,000	44,250
5	H29.2.24		学習会補助金として(あかつき防府)		5,000	39,250
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						

一般社団法人 山口県宅老所・グループホーム協会(山口県GH協) 組織図

(案)





# 講師謝金規程（既存）

山口県宅老所・グループホーム協会

（目的）

第1条 この規程は、一般社団法人山口県宅老所・グループホーム協会（以下、「本会」という）における研修会等の講師に対する謝金について、必要な事項を定めることを目的とする。

（謝金の定義）

第2条 謝金とは、学術大会、講演会、研修会等において本会が依頼した講師や助手等に対して支払われる金銭をいう。

（規程の対象）

第3条 本会主催の研修会等で、講師や助手等を務めた者の、全てに対して適用するものとする。

（謝金の基準）

第4条 謝金の金額については別表一の基準に従い、会長の決裁をへて決定する。なお、交通費および宿泊費などの旅費については、原則として旅費規程を準用するものとする。

（規程の改廃）

第5条 この規程の改廃は、本会の理事会の決議を必要とする。

（その他の重要事項）

第6条 この規定に定めのない事項については、本会の理事会の協議によって定める。

附則

この規程は、平成22年 8月 1日から施行する。  
この規程は、平成22年11月 1日から施行する。  
平成24年 5月 9日から施行する。

別表一

1人講師または複数講師の内の中心講師の場合（所得税を含む）

講師区分	～90分	～120分	～180分	～240分	240分～	360分～全日
医師、全国的に著名な講師等	22,222円迄	27,777円迄	33,333円迄	44,444円迄	55,555円迄	77,777円迄
社長、教授、施設長、管理者等	11,111円迄	13,333円迄	15,555円迄	16,666円迄	17,777円迄	27,777円迄
その他	8,888円迄	11,111円迄	13,333円迄	14,444円迄	15,555円迄	22,222円迄

ファシリテーターや演習助手、研修手伝い、開講式・閉校式に参加する場合等（所得税を含む）

講師区分	～90分	～120分	～180分	～240分	240分～	360分～全日
社長、教授、施設長、管理者等	5,555円迄	6,666円迄	7,777円迄	8,888円迄	9,999円迄	11,111円迄
その他	3,333円迄	4,444円迄	5,555円迄	6,666円迄	7,777円迄	8,888円迄

# 講師謝金規程(案)

山口県宅老所・グループホーム協会

(目的)

第1条 この規程は、一般社団法人山口県宅老所・グループホーム協会（以下、「本会」という）における研修会等の講師に対する謝金について、必要な事項を定めることを目的とする。

(謝金の定義)

第2条 謝金とは、学術大会、講演会、研修会等において本会が依頼した講師や助手等に対して支払われる金銭をいう。

(規程の対象)

第3条 本会主催の研修会等で、講師や助手等を務めた者の、全てに対して適用するものとする。

(謝金の基準)

第4条 謝金の金額については別表一の基準に従い、会長の決裁をへて決定する。なお、交通費および宿泊費などの旅費については、原則として旅費規程を準用するものとする。

(規程の改廃)

第5条 この規程の改廃は、本会の理事会の決議を必要とする。

(その他の重要事項)

第6条 この規程に定めのない事項については、本会の理事会の協議によって定める。

附則

この規程は、平成22年 8月 1日から施行する。

この規程は、平成22年11月 1日から施行する。

この規程は、平成24年 5月 9日から施行する。

この規定は、平成29年 月 日から施行する。

別表一

1人講師または複数講師の内の中心講師の場合（復興特別所得税を含む）

講師区分	～90分	～120分	～180分	～240分	240分～	360分～全日
医師、全国的に著名な講師等	22,274円迄	27,842円迄	33,411円迄	44,548円迄	55,685円迄	77,959円迄
社長、教授、施設長、管理者等	11,137円迄	14,478円迄	16,705円迄	17,819円迄	18,933円迄	27,842円迄
その他	8,909円迄	11,137円迄	14,478円迄	15,591円迄	16,705円迄	22,274円迄

ファシリテーターや演習助手、研修手伝い、開講式・閉校式に参加する場合等

（復興特別所得税を含む）

講師区分	～90分	～120分	～180分	～240分	240分～	360分～全日
社長、教授、施設長、管理者等	5,568円迄	6,682円迄	7,795円迄	8,909円迄	10,023円迄	11,137円迄
その他	3,341円迄	4,454円迄	5,568円迄	6,682円迄	7,795円迄	8,909円迄

# 講師謝金規程(案2)

山口県宅老所・グループホーム協会

(目的)

第1条 この規程は、一般社団法人山口県宅老所・グループホーム協会（以下、「本会」という）における研修会等の講師に対する謝金について、必要な事項を定めることを目的とする。

(謝金の定義)

第2条 謝金とは、学術大会、講演会、研修会等において本会が依頼した講師や助手等に対して支払われる金銭をいう。

(規程の対象)

第3条 本会主催の研修会等で、講師や助手等を務めた者の、全てに対して適用するものとする。

(謝金の基準)

第4条 謝金の金額については別表一の基準に従い、会長の決裁をへて決定する。なお、交通費および宿泊費などの旅費については、原則として旅費規程を準用するものとする。

(規程の改廃)

第5条 この規程の改廃は、本会の理事会の決議を必要とする。

(その他の重要事項)

第6条 この規定に定めのない事項については、本会の理事会の協議によって定める。

附則

この規程は、平成22年 8月 1日から施行する。  
この規程は、平成22年11月 1日から施行する。  
この規定は、平成24年 5月 9日から施行する。  
この規定は、平成29年 月 日から施行する。

別表一

1人講師または複数講師の内の中心講師の場合 (所得税を含まず)

講師区分	～90分	～120分	～180分	～240分	240分～	360分～全日
医師、全国的に著名な講師等	20,000円迄	25,000円迄	30,000円迄	40,000円迄	50,000円迄	70,000円迄
社長、教授、施設長、管理者等	10,000円迄	12,000円迄	14,000円迄	15,000円迄	16,000円迄	25,000円迄
その他	8,000円迄	10,000円迄	12,000円迄	13,000円迄	14,000円迄	20,000円迄

ファシリテーターや演習助手、研修手伝い、開講式・閉校式に参加する場合等 (所得税を含まず)

講師区分	～90分	～120分	～180分	～240分	240分～	360分～全日
社長、教授、施設長、管理者等	5,000円迄	6,000円迄	7,000円迄	8,000円迄	9,000円迄	10,000円迄
その他	3,000円迄	4,000円迄	5,000円迄	6,000円迄	7,000円迄	8,000円迄

# 平成29年度 認知症介護実践研修(実践者研修)仮日程表

※ 会場は全て「**山口県セミナーパーク**」内の研修室です。なお、研修日によって会場が異なりますのでご注意ください。

	第1日目(101)	第2日目(102)	第3日目(103)	第4日目(大研修室)	第5日目(大研修室)	第6日目(大研修室)
日程	11月14日	11月15日	12月4日	12月19日	12月20日	2月13日
受付	8:30~9:00	8:30~9:00	8:30~9:00	8:30~9:00	8:30~9:00	8:30~9:00
研修時間	9:10~17:20	9:00~17:50	9:00~17:20	9:00~17:00	9:00~17:00	午前 9:00~12:10 午後 13:30~16:40
研修プログラム	【講義・演習】9:10~12:10 「認知症ケアの基本的視点と理念」 (180) <b>早河 泰子氏</b>	【講義・演習】9:00~10:30 「認知症の人の家族への支援方法」 (90)講師 認知症介護指導者 <b>大谷 浩平氏</b>	【講義・演習】9:00~11:00 「認知症の人との コミュニケーションの理解と方法」 (120) 講師 認知症介護指導者 <b>田中 智隆氏</b>	【講義・演習】9:00~12:00 「認知症の人への介護技術Ⅱ (行動・心理症状)」 (180) 講師 認知症介護指導者 <b>野上 明子氏</b>	【講義・演習】9:00~12:00 「アセスメントとケアの 実践の基本Ⅱ(事例演習)」 (180) 講師 認知症介護指導者 <b>竹中 紀子氏</b>	【実習発表】 (180)  9:00~12:00  ※実習発表:G指導 認知症介護指導者10名程度
	昼食・休憩 12:10~13:10(60分)	【講義・演習】10:40~12:40 「認知症の人の権利擁護」 (120) 講師 認知症介護指導者 <b>田中 秀雄氏</b>	【講義・演習】11:10~12:10 「認知症の人への非薬物的介入」 前半(60) 講師 認知症介護指導者 <b>前 菜見子氏</b>	【講義・演習】11:10~12:10 「認知症の人への非薬物的介入」 後半(60) 講師 認知症介護指導者 <b>前 菜見子氏</b>	【講義・演習】13:00~17:00 「アセスメントとケアの 実践の基本Ⅰ」 (240) 講師 認知症介護指導者 <b>友景 久枝氏</b>	閉講 12:00~12:10(修了証書授与など)
	【講義・演習】13:10~14:10 「認知症ケアの倫理」(60) 講師 認知症介護指導者 <b>長弘 亮二氏</b>	昼食・休憩 12:40~13:40(60分)	【講義・演習】13:40~15:40 「認知症の人の生活環境づくり」 (120) 講師 認知症介護指導者 <b>賀谷 教和氏</b>	【講義・演習】13:10~14:10 「認知症の人への 薬物的介入」 後半(60) 講師 認知症介護指導者 <b>前 菜見子氏</b>	【講義・演習】13:00~17:00 「アセスメントとケアの 実践の基本Ⅱ」 (240) 講師 認知症介護指導者 <b>村山 孝志氏</b>	
	【講義・演習】14:20~17:20 「認知症の人の理解と対応」 (180) 講師 認知症介護指導者 <b>兼香代子氏</b>	【講義・演習】15:50~17:50 「地域資源の理解とケアへの 活用」(120) 講師 認知症介護指導者 <b>岡屋 淳氏</b>	【講義・演習】14:20~17:20 「認知症の人への介護技術Ⅰ (食事・入浴・排泄等)」 (180) 講師 認知症介護指導者 <b>吉松 倫子氏</b>	【講義・演習】14:20~17:20 「認知症の人への介護技術Ⅰ (食事・入浴・排泄等)」 (180) 講師 認知症介護指導者 <b>吉松 倫子氏</b>	【講義・演習】13:00~17:00 「アセスメントとケアの 実践の基本Ⅱ」 (240) 講師 認知症介護指導者 <b>村山 孝志氏</b>	※実習計画書の作成:G指導 認知症介護指導者10名程度

職場実習(4週間)

開始時刻については9時半に変更するかもしれません。

# 平成29年度認知症介護実践研修(実践リーダー研修) 仮日程表

山口県宅老所・グループホーム協会

		第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5日目	第6日目	第7日目	第8日目	第9日目	第10日目	
期日		9月14日	9月15日	10月11日	10月12日	10月23日	10月24日	11月6日	11月7日	11月8日	1月23日	
受付		8:15~8:45	8:30~9:00	8:30~9:00	8:30~9:00	8:30~9:00	8:30~9:00	8:30~9:00	8:30~9:00	8:30~9:00	8:30~9:00	
時間		9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	
研修プログラム	8:15	受付										
	8:30		受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	
	8:45	開講・オリエンテーション										
	9:00	認知症介護実践リーダー研修の理解(60)	認知症介護実践リーダーの役割(180)  講師 田中智氏 9:00~12:00	実践者へのストレスマネジメントの理論と方法(180)  講師 渡邊氏 9:00~12:00	認知症ケアにおけるチームアプローチの基本と実践(180)  講師 山一氏 9:00~12:00	職場内教育(OJT)の方法の理解と実践Ⅱ(技法)(420)  講師 渡邊氏・補助講師 9:00~12:00	認知症ケアの指導の基本的視点(60)	認知症の人の行動・心理状況(BPSD)への介護技術指導(180)  講師 樹井氏 9:00~12:00	認知症の人の家族支援方法の指導(180)  講師 田邊氏 9:00~12:00	自施設実習の課題設定(420)  講師(未確定) 渡邊氏・吉松氏 山一氏・友景氏 9:00~12:00	結果報告と自施設実習評価(420)	
	9:30	講師 長弘氏 9:00~10:00					認知症ケアに関する論理の指導(120)					講師 吉松氏 9:00~10:00
	10:00	認知症の専門的理解(120)  講師 山一氏 10:00~12:00										
	11:00											
	12:00	昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩	
	13:00	認知症ケアに関する施策の動向と地域展開(240)  講師 賀谷氏 13:00~17:00	チームにおけるケア理念の構築方法(240)  講師 長弘氏 13:00~17:00	チームケアのためのケースカンファレンスの技法と実践(240)  講師 友景氏 13:00~17:00	職場内教育(OJT)の方法の理解と実践Ⅰ(運用法)(240)  講師 植野氏 13:00~17:00	職場内教育(OJT)の方法の理解と実践Ⅱ(技法)(420)  講師 渡邊氏・補助講師 13:00~17:00	認知症の人への介護技術指導(食事・入浴・排泄等)(240)  講師 中嶋氏 13:00~17:00	認知症の人の権利擁護の指導(240)  講師 村山氏 13:00~17:00	認知症の人へのアセスメントとケアの実践に関する指導(240)  講師 竹中氏 13:00~17:00	自施設実習の課題設定(420)  講師(未確定) 渡邊氏・吉松氏 山一氏・友景氏 13:00~17:00	結果報告と自施設実習評価(420)	
	14:00											
15:00												
16:00												
17:00												
		201	201	201	201	204	204	206	206	206	206	

自施設実習期間(4週間)

※開始時刻については9時半に変更するかもしれません。

## 28年度活動報告

### ①認知症グループホームに関する研修、人材育成、相談事業

- ・学習部における研修会を2回開催
- ・全国グループホーム団体連合会会長による特別講演会を実施
- ・介護職員表彰推薦
- ・全国グループホーム団体連合会全国フォーラムへの参加呼びかけ
- ・研修部による認知症介護実践研修の開催  
実践者研修1回・実践リーダー研修1回実施
- ・相談事業に関して、相談・質問に対する回答をホームページに掲載する。  
グループホームの運営に関するQ&A なし
- ・地域部会に部長と部員を配置し、ブロック活動の支援と活性化を行う。  
他ブロック学習会の周知と参加促進

### ②広報啓発事業

- ・広報部における広報誌の発刊（2回）

### ③福祉サービスの質の向上並びにその評価に関する事業

- ・調査・研究部における調査の実施と評価の実施（大同生命助成金を活用）

### ④関係団体との連携に関する事業

- ・各種団体活動における後援

各種団体活動における会議役員出席（山口県介護労働懇談会・山口県人材確保対策協議会・老人福祉施設研修作業部会・山口県介護保険関係団体連絡協議会・山口県福祉サービス第三者評価事業推進委員会）

全国グループホーム団体連合会代表者会議

全国 GH 連経営実態調査への協力

### ⑤高齢者福祉に関する提言及び陳情に関する事業

- ・要望の集約と要望書の提出 山口県・全市町村（添付資料1）

## 活動報告書（岩国・柳井ブロック）

### 第1回開催概要

開催日時	H28年11月14日(月)、13時30分～16時30分まで
会場	周南市学び・交流プラザ
研修名	高齢者福祉の原点とこれからの道
講師	社会福祉法人 ことぶき福祉会理事長 槻谷 和夫氏
目的	老人ホームの歴史から、入居者の取り巻く環境や対応の変化を知り、これから理想の福祉のあり方を学ぶ
参加者	27名

## 活動報告書（光・下松周南ブロック）

### 第1回開催概要

開催日時	H28年11月14日(月)、13時30分～16時30分まで
会場	周南市学び・交流プラザ
研修名	施設見学、学習会(グループホームで暮らす)
講師	ありがとさん ゼネラルマネージャー 竹中 紀子氏
目的	認知症高齢者へのケアを事例を通し学び実践につなげる
参加者	26名(うち、会員26名)

### 第2回開催概要

開催日時	H29年2月24日(金)、9時30分～11時30分まで
会場	ほしらんど下松
研修名	救命救急講習、AED講習
講師	下松市消防本部
目的	緊急時の対応方法、AEDの使用法を学ぶ
参加者	6名(うち、会員6名)

## 活動報告書（防府・山口ブロック）

### 第1回開催概要

開催日時	H28年10月28日 13時30分～16時30分まで
会場	阿知須健康福祉センターおげんきかん(研修会) グループホーム白松苑(施設見学)
研修名	グループホームとして地域交流して行く為に、どうしていくか?

講師	進行：グループホーム白松苑職員
目的	地域の資源を知るとともにグループホームの地域での意義を考える
参加者	37名（うち、会員37名）

#### 第2回開催概要

開催日時	H29年2月24日 14時～16時30分まで
会場	社会福祉法人 暁会 グループホームあかつき防府（研修室）
研修名	認知症高齢者のニーズの導き出し方～作業療法士の視点から～
講師	デイサービスセンターおおひらの里 作業療法士 久保田 樹氏
目的	他事業所との意見交流の場 作業療法士による入居者のニーズの導き方を学ぶ
参加者	43名（うち、会員29名、あかつき防府職員 14名）

### 活動報告書（宇部・山陽小野田・美祢ブロック）

#### 第1回開催概要

開催日時	H28年11月25日（金） 18時00分～20時30分まで
会場	グループホーム 喜楽苑
研修名	ペップトーク ～人を勇気づける言葉がけの技術～
講師	末永整骨院 院長 末永 成一さま
目的	コミュニケーション技術の向上
参加者	17名（うち、会員 17名）

#### 第2回開催概要

開催日時	H29年 2月24日（金） 19時00分～20時10分まで
会場	介護老人保健施設 ペあれんと 3階 研修室
研修名	高齢者介護施設におけるバイタルサインに評価と急変時対応
講師	宇部記念病院 地域医療連携室 看護主任 大村雅美氏
目的	急変時の判断、心構えを学び日常の職務に役立てる
参加者	32名（うち、会員 32名）



## 活動報告書（下関・萩・長門ブロック）

### 第1回開催概要

開催日時	H28年 8月30日 13時 30分 ～ 15時 30分まで
会場	ルネッサながと
研修名	「もう悩まない、すぐに使えるグループホームレクリエーション」
講師	福祉レクリエーションワーカー 山田真奈美 氏
目的	日々の生活の中に、利用者様と生きる楽しみと喜びを見いだしていくレクリエーションの充実を図る。会員同志の情報交換、交流を図る。
参加者	22名（うち、会員 22名）

### 第2回開催概要

開催日時	H28年 10月12日 、13時 30分 ～ 16時 00分まで
会場	蛸街道西ノ市
研修名	施設見学 下関ブロック・GH喜楽園・GH豊田
講師	
目的	情報交換、交流を図る。自然災害に対するの対応策や職員、利用者様確保の問題、運営推進会議のあり方など。
参加者	32名（うち、会員 32名）

### 第3回開催概要

開催日時	平成28年11月25日（金） 13:30～16:00
会場	菊川ふれあい会館アブニール 2階研修室
研修名	災害対応から安心につなげる仕組み作り
講師	進行：アイユウの苑グループホーム 江藤文彦氏
目的	災害時の事業所間の協力体制の構築を図る
参加者	17名（うち、会員 17名）

平成 28 年度 GH 協会学習部活動報告

\*第 1 回学習会

- 日 時 平成 28 年 9 月 16 日 (金) 13 時 30 分 ~ 16 時 30 分  
○場 所 山口県セミナーパーク 215 号室  
○テーマ 「リーダー強化研修 ~コーチングでコミュニケーション  
を強化する~」  
○講 師 日本プロコーチ認定評議会アソシエートコーチ  
江藤 文彦氏  
○参加者 会員 27 名

\*第 2 回学習会

- 日 時 平成 29 年 2 月 27 日 (月) 13 時 30 分 ~ 16 時 30 分  
○場 所 山口県セミナーパーク 研修室 101 号室  
○テーマ 「虐待へつながる道を断つ」~認知症の「人」の  
「笑顔」を守るために~  
○講 師 NPO 法人 ミニケアホームきみさんち理事長  
全国グループホーム団体連合会副代表  
林田 俊弘氏  
○参加者 会員 51 名 非会員 2 名 合計 53 名

\*特別企画 山口県宅老所・グループホーム協会主催講演会

- 日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 18:30 ~ 20:10  
○場 所 パルトピア山口 中ホール  
○テーマ 「グループホームのあり方と今後の展望」  
~グループホームの新時代を創ろう!~  
○講 師 (有) グッドライフ代表取締役  
グループホームアウル総合施設長  
全国グループホーム団体連合会代表  
宮崎 直人氏  
○参加者 会員 51 名 非会員 3 名 合計 54 名

調査研究部

28年度報告

グループホームにおける地域貢献事業の調査の実施と評価の実施（大同生命助成金を活用）  
全国グループホーム団体連合会による経営実態調査への協力依頼  
要望書作成における意見の集約と要望書の作成

29年度計画

全国グループホーム団体連合会による経営実態調査への協力依頼  
要望書作成における意見の集約と要望書の作成

## 29年度活動計画

### ①認知症グループホームに関する研修、人材育成、相談事業

- ・学習部における研修会を2回開催
- ・介護職員表彰推薦
- ・全国グループホーム団体連合会全国フォーラムへの参加呼びかけ
- ・研修部による認知症介護実践研修の開催  
実践者研修1回・実践リーダー研修1回実施
- ・相談事業に関して、相談・質問に対する回答をホームページに掲載する。
- ・地域部会に部長と部員を配置し、ブロック活動の支援と活性化を行う。

### ②広報啓発事業

- ・広報部における広報誌の発刊（2回）

### ③福祉サービスの質の向上並びにその評価に関する事業

- 全国 GH 連経営実態調査、その他調査への協力

### ④関係団体との連携に関する事業

- ・各種団体活動における後援

各種団体活動における会議役員出席（山口県介護労働懇談会・山口県人材確保対策協議会・老人福祉施設研修作業部会・山口県介護保険関係団体連絡協議会・山口県福祉サービス第三者評価事業推進委員会）

全国グループホーム団体連合会代表者会議

### ⑤高齢者福祉に関する提言及び陳情に関する事業

- ・要望の集約と要望書の提出

山口県宅老所・グループホーム協会 研修部 H28年度事業報告

認知症介護実践研修（実践者研修）

開催回数：年1回

開催期間：H28年12月13日～H29年2月17日

受講者数：81名（内1名は補講者）

受講料：30,000円

認知症介護実践研修（実践リーダー研修）

開催回数：年1回

開催期間：H28年9月20日～H29年1月24日

受講者数：27名（内1名は補講者）

受講料：60,000円

認知症介護実践研修（フォローアップ研修）

開催回数：年1回

開催日程：H29年9月22日16:00～18:00

研修名：「認知症患者に対する同居家族の監督義務」

講師：通山和史 先生（弁護士）通山法律事務所（山口県弁護士会所属）

参加費：1,000円（今年度受講生は無料）

※実践者研修、実践リーダー研修については現在県への報告書を準備中である。

## 山口県宅老所・グループホーム協会 研修部 H29年度研修計画

### 認知症介護実践研修（実践者研修）

開催回数：年1回

開催日程：講義演習日 H29年11月14日、15日、12月4日、19日、20日（5日間）

自施設実習期間 H29年12月21日～H29年1月26日（4週間）

実習報告会 H29年2月14日（半日）

受講料：一般35,000円、会員30,000円

【協議】実践者研修シラバスの自施設実習期間中に2週目を終えて中間報告と確認を指導者にしてもらう。方法は取り決めなしとある。先日の指導者会議の際に検討し、案が出ており、県社協とも協議中である。案は以下の通り。指導者連絡会側としては案1を希望しているので検討をお願いしたい。

案1 PDFなどのデータ形式で指導者、実施団体に送り指導者から返送する。

案2 FAXで指導者、実施団体に送り指導者から返送する。

案3 指導者の事業所に受講生が半日集まり指導を受ける。

案4 半日ほどの集合研修にて指導を行う。

### 認知症介護実践研修（実践リーダー研修）

開催回数：年1回

開催日程：講義演習日 H29年9月14日、15日、10月11日、12日、23日、  
24日、11月6日、7日、8日（9日間）

自施設実習：H29年11月9日～12月9日（4週間）

実習報告会：H29年1月24日（1日）

受講料：一般65,000円、会員60,000円

### 認知症介護実践研修（フォローアップ研修）

開催回数：1回（リーダー研修開催日の内の1日とする）